



平成 24 年 2 月 24 日

各 位

株 式 会 社 フ ィ ス コ  
代表取締役社長 狩野 仁志  
( J A S D A Q ・ コード 3 8 0 7 )  
問い合わせ先：  
取締役管理部長 上中 淳行  
電 話 番 号 03(5774)2440 (代表)

### 本店移転及び定款一部変更に関するお知らせ

当社は、平成24年2月24日開催の取締役会において、下記のとおり事業目的の追加及び定款上の本店所在地の変更のため、「定款一部変更の件」を平成24年3月28日開催予定の第18期定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

#### 1. 定款変更の目的

当社の事業の多様化及び事業内容の明確化を図るため、現行定款第2条（目的）に事業目的を追加するとともに、東京、大阪の2本社制にして、情報配信システムの再編を行うことにより災害に強い金融情報配信会社の構築を目指すため本店所在地を現行の東京都港区から大阪府岸和田市に変更することとし、第3条（本店の所在地）につきまして所要の変更を行い、本変更に係る経過的な措置を定めた附則を設けるものであります。

#### 2. 定款変更の内容

変更の内容は次のとおりであります。

(下線は変更部分を示します。)

現行定款	変更案
<p>第1章 総 則</p> <p>(目的)</p> <p>第2条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。</p> <p>(1)～(13) (条文省略)</p> <p>(新 設)</p> <p>(新 設)</p> <p><u>(14)～(21)</u> (条文省略)</p> <p>(本店の所在地)</p> <p>第3条 当社は、本店を<u>東京都港区</u>に置く。</p> <p>(新 設)</p>	<p>第1章 総 則</p> <p>(目的)</p> <p>第2条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。</p> <p>(1)～(13) (現行どおり)</p> <p><u>(14) 貸金業</u></p> <p><u>(15) 旅行業法による旅行業</u></p> <p><u>(16)～(23)</u> (現行どおり)</p> <p>(本店の所在地)</p> <p>第3条 当社は、本店を<u>大阪府岸和田市</u>に置く。</p> <p>附則</p> <p><u>第3条の変更は、平成24年4月30日までに開催される取締役会において決定する本店移転日をもって効力が生ずるものとし、本附則は本店移転の効力発生日経過後、これを削除する。</u></p>

### 3. 日程

取締役会決議	平成 24 年 2 月 24 日
株主総会開催日	平成 24 年 3 月 28 日
定款変更の効力発生日（目的）	平成 24 年 3 月 28 日
定款変更の効力発生日（本店所在地）	平成 24 年 4 月 30 日までに開催される取締役会において決定する移転日

### 4. その他（本店所在地の変更について）

- ① 予定している本店住所  
大阪府岸和田市荒木町二丁目 18 番 15 号
- ② 東京の本社機能の存続  
本店所在地の変更とともに上記本店住所に大阪本社を設置するものであり、現在の本店における本社機能（東京都港区南青山五丁目 4 番 30 号）の移転はございません。

（ご参考）

当社が定款に事業目的を追加する背景につきましては、以下のとおりであります。

#### 【旅行事業】の新設理由

当社グループは平成 24 年 2 月 14 日公表の「子会社の増資に関するお知らせ」のとおり、イー・旅ネット・ドット・コム株式会社の第三者割当増資を引き受けて、同社及び子会社 3 社におけるインターネット旅行事業を拡大してまいります。

イー・旅ネット・ドット・コム株式会社及びそのグループの事業内容

イー・旅ネット・ドット・コム株式会社は、旅行関連商品の e-マーケットプレイス運営し、インターネットを利用して複数の旅行会社の見積りを簡単に比較検討することができるサービスを提供しております。[\(http://www.e-tabinet.com/\)](http://www.e-tabinet.com/)

また、同社グループの中核企業である株式会社ウェブトラベルは、世界各国を知り尽くしたトラベルコンシェルジュと顧客がメールでコミュニケーションをとりながら、いつまでも心に残るオンリーワンの旅行プランサービスを提供しております。[\(http://www.webtravel.jp/\)](http://www.webtravel.jp/)

#### 【貸金業】の新設理由

当社は今後、株式会社フィスコ・キャピタル（貸金業登録申請中）によるファンド関連事業や、金融コンサルティング事業としての多様なファイナンスへの取組等、新たな金融ソリューションを提供していきます。具体的には、そのファンド等の運営を通じて、業界再編や事業分離などにもなう企業の多様な資金ニーズに合わせた資金の提供等、積極的に金融派生事業にも取り組んでまいります。当該事業においては、当社の既存事業とのファイアーウォールを確保しつつ、当社においても顧客企業の価値増加に貢献する多角的な提案を手がけてまいります。

以 上